

アイテム しごとと探検隊

アイテムしごとと探検隊とは？

アイテムは、子供達が「仕事」にふれる機会を提供したいと考え、「アイテムしごと探検隊」を企画・開催しました。小学5～6年生の子供達が「働いている現場」を訪ねて、働いている人たちの話を聞くことで、「仕事・働くこと」について考えて話し合うイベントです。第1回目となる今回は、子供達が憧れているJリーグの事務局を訪ね、18名の子供達が、プロサッカーリーグを支えるお仕事を探検しました。



● 隊員紹介 (あいうえお順)

石井さん(5年生) 石田さん(5年生) 伊藤くん(5年生) 今村さん(5年生)
 漆原くん(5年生) 江頭くん(5年生) 江頭くん(6年生) 木谷くん(6年生)
 小林さん(5年生) 佐久間くん(5年生) 富澤くん(6年生) 善山くん(5年生)
 福田くん(5年生) 丹山さん(6年生) 増子くん(5年生) 溝口くん(5年生)
 三井くん(6年生) 渡辺くん(6年生)

● 実施日：2007年3月28日(水)

今回の探検先

社団法人日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)

「Jリーグ百年構想～スポーツで、もっと、幸せな国へ。」というスローガンを掲げ、「地域に根ざしたスポーツクラブ」を核としたスポーツ文化の振興活動に取り組んでおり、サッカーはもちろんのこと、様々なスポーツの振興活動を行っている。Jリーグ主催公式試合の放送や放送権・映像管理、公式試合の記録管理などを主に事業展開すると共に、各地域で子供達や選手の教育や育成強化を目的とした活動、指導者や審判の育成強化、そして選手の引退後をサポートするキャリアサポートセンターの運営等、日本におけるプロサッカーリーグに関わる様々な活動を行っている。



↑ JFAハウス/日本サッカーミュージアム
<http://www.11plus.jp>

写真提供：Jリーグフォト

「Jリーグの仕事が目の前に、みんな夢中です！」

みんな、夢を持つことが大切です。夢を追いつくためには何をしなければならぬか。一生懸命やっていると、問題にぶつかるともありません。そのとき考える。サッカーも勉強も大変ですが、目標を決めたら、それに向かって頑張る。そうしたら、叶う。必ず、叶います。みんなも頑張つて、夢を実現してほしいですね。

Q 失敗して、「もうやりたくない」と思ったことはありませんか？
 A 何度もあります。まず、練習がつらくて大変でした。それに、引越しましたから友達も少なく、寂しい思いもしました。でも、その時僕をサポートしてくれたのは僕のお父さん、お母さん。悩んでいる事を相談して、自分のやりたいことを応援してくれたり、自分がいたからこそ、ここまでできたんだと思います。

Q 知らないことをしているんだ！
 A 「Jリーグは、試合をたくさんの人に見てもらいたいこと、そしてスポーツの感動を伝えていくこと、そのために必要なサッカーチームやスタジアムの運営をしています。」

Q 知らないことをしているんだ！
 A 「Jリーグは、試合をたくさんの人に見てもらいたいこと、そしてスポーツの感動を伝えていくこと、そのために必要なサッカーチームやスタジアムの運営をしています。」

Q 知らないことをしているんだ！
 A 「Jリーグは、試合をたくさんの人に見てもらいたいこと、そしてスポーツの感動を伝えていくこと、そのために必要なサッカーチームやスタジアムの運営をしています。」

Q 知らないことをしているんだ！
 A 「Jリーグは、試合をたくさんの人に見てもらいたいこと、そしてスポーツの感動を伝えていくこと、そのために必要なサッカーチームやスタジアムの運営をしています。」

Q 知らないことをしているんだ！
 A 「Jリーグは、試合をたくさんの人に見てもらいたいこと、そしてスポーツの感動を伝えていくこと、そのために必要なサッカーチームやスタジアムの運営をしています。」

Q 知らないことをしているんだ！
 A 「Jリーグは、試合をたくさんの人に見てもらいたいこと、そしてスポーツの感動を伝えていくこと、そのために必要なサッカーチームやスタジアムの運営をしています。」

みんなの感想をちょっとだけ紹介します！

- 城さんのようにプロのサッカー選手をやめても、サッカーを通して社会貢献できるような人になりたいと思いました。(江頭くん)
- 日本の学校ぜんぶを芝生にしてほしい。(小林さん)
- 誰でもサッカーができるような環境を作りたい。ボクの学校にもサッカー選手に来てほしい！(富澤くん)
- 城さんが「努力をすれば、夢は叶う」と言っていたので、自分も夢にむかって頑張ろうと思いました。(石井さん)

Jリーグのお仕事をしている人たちは、頑張っています。ボク達も、いつか日本のサッカーがもっと強くなってワールドカップで優勝できるように、そのためにもっと芝生のグラウンドが増えるようにしたいです。みんなの夢と自分の夢、叶えたい。城さんから勇氣ももらって、いい体験ができました！



城さんからみんなへサインのプレゼント！

Q 知らないことをしているんだ！
 A 「Jリーグは、試合をたくさんの人に見てもらいたいこと、そしてスポーツの感動を伝えていくこと、そのために必要なサッカーチームやスタジアムの運営をしています。」

Q 知らないことをしているんだ！
 A 「Jリーグは、試合をたくさんの人に見てもらいたいこと、そしてスポーツの感動を伝えていくこと、そのために必要なサッカーチームやスタジアムの運営をしています。」

Q 知らないことをしているんだ！
 A 「Jリーグは、試合をたくさんの人に見てもらいたいこと、そしてスポーツの感動を伝えていくこと、そのために必要なサッカーチームやスタジアムの運営をしています。」

Q 知らないことをしているんだ！
 A 「Jリーグは、試合をたくさんの人に見てもらいたいこと、そしてスポーツの感動を伝えていくこと、そのために必要なサッカーチームやスタジアムの運営をしています。」



「チェアマンの椅子に座らせてもらったよ！」

Q 知らないことをしているんだ！
 A 「Jリーグは、試合をたくさんの人に見てもらいたいこと、そしてスポーツの感動を伝えていくこと、そのために必要なサッカーチームやスタジアムの運営をしています。」

Q 知らないことをしているんだ！
 A 「Jリーグは、試合をたくさんの人に見てもらいたいこと、そしてスポーツの感動を伝えていくこと、そのために必要なサッカーチームやスタジアムの運営をしています。」

Q 知らないことをしているんだ！
 A 「Jリーグは、試合をたくさんの人に見てもらいたいこと、そしてスポーツの感動を伝えていくこと、そのために必要なサッカーチームやスタジアムの運営をしています。」

Q 知らないことをしているんだ！
 A 「Jリーグは、試合をたくさんの人に見てもらいたいこと、そしてスポーツの感動を伝えていくこと、そのために必要なサッカーチームやスタジアムの運営をしています。」

城 彰二氏 プロフィール

1994年	プロサッカー選手としてJリーグ ジェフユナイテッド市原(現、ジェフユナイテッド千葉)に加入
2000年	レアル・バリャドリード(スペイン) 横浜FCのキャプテンとして
2006年	J2優勝・J1昇格に貢献、現役引退
2007年	Jリーグ百年構想メッセンジャー
1996年	オリンピック日本代表
1998年	フランスワールドカップ日本代表



Q 知らないことをしているんだ！
 A 「Jリーグは、試合をたくさんの人に見てもらいたいこと、そしてスポーツの感動を伝えていくこと、そのために必要なサッカーチームやスタジアムの運営をしています。」

Q 知らないことをしているんだ！
 A 「Jリーグは、試合をたくさんの人に見てもらいたいこと、そしてスポーツの感動を伝えていくこと、そのために必要なサッカーチームやスタジアムの運営をしています。」



「いよいよ城さん登場！」

「Jリーグの仕事、もっと知りたい！」

● 「しごと探検隊」ご協力のお願ひ
 (株)アイテムでは、「しごと探検隊」の訪問先としてご協力いただける企業・団体を募集しております。子供たちが「仕事」について考える機会を一緒に提供して頂けませんか？
 お問い合わせは事務局まで TEL:03-5269-8780

a.y.p アイテム・ユース・プログラム
 アイテムは次世代を担う子供たちに「しごと」のすばらしさを伝えていきます。